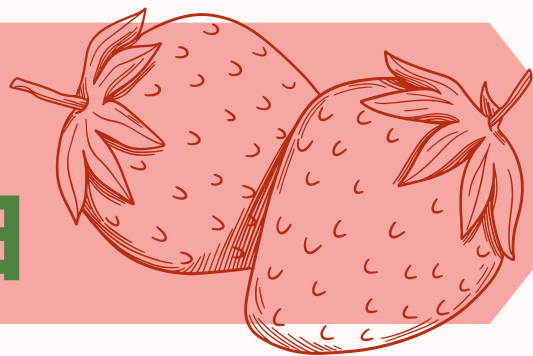


JAバンク大分野菜の日感謝デー

# 8月31日は野菜の日



8月31日は「野菜の日」です。野菜の日が制定されたのは昭和58年。全国青果物商業協同組合連合会など9団体の関係組合が、「野菜についてもっと知ってもらいたい。野菜の魅力を広く伝えたい」との想いで、8月31日を野菜の日と制定されています。



平成29年12月に新たに誕生した大分県のオリジナル品種「ベリーツ®」。

名前の由来はストロベリーとスイーツから。

ベリーツは、多品種に比べて赤色が濃く、収穫時期に関わらず甘いことが特徴です。上品な味わい、鮮烈な芳香の立ち上がりとともに、いちご本来のおいしさが際立ちます。

いちごは  
果物？野菜？



園芸学では、木の実（木本性）は果物（果樹）、草の実（草本性）は野菜と分類します。草本性であるいちごは野菜。また、農林水産省の作物の統計調査でも野菜に含まれています。ただし、実際は果物と同じように食べられていることから「果実的野菜」とも呼ばれています。

今年の野菜の日は、大分県のブランドいちご（ベリーツ®）を原料としたどらやき「イチドラ」を配布いたします。

しっとりとした生地にベリーツピューレを練りこんだ餡は、爽やかな香りと甘味・酸味が絶妙なバランスを生み出すベリーツの特徴を最大限に活かした商品で、一口食べるといちごのさわやかな香りが広がります。

